

第8回 修士論文発表会

概要：①M-GTA（修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ）を活用して修士論文を書き上げた学位取得者の**成果発表**——領域的知見と方法論的な苦労や工夫について発表してもらい、後学の参考とする。②現在M-GTAを活用して修士論文にとりかかっている修士課程生の**中間発表**——スーパーバイザーやフロアとのやり取りを通じ、研究の洗練を促す。

日時：2015年7月25日（土） 13：00～18：00

会場：大正大学7号館5階755教室

参加スーパーバイザー：阿部正子（長野県看護大学）、小倉啓子（ヤマザキ学園大学）、木下康仁（立教大学）、倉田貞実（浜松医科大学）、坂本智代枝（大正大学）、佐川佳南枝（熊本保健科学大学）、竹下浩（職業能力開発総合大学校）、丹野ひろみ（桜美林大学）、長山豊（金沢医科大学）、根本愛子（国際基督教大学）、林葉子（お茶の水女子大学）、松戸宏予（佛教大学）、宮崎貴久子（京都大学）、山崎浩司（信州大学）

プログラム：

13：00～13：10 開会の挨拶・趣旨説明 林葉子・山崎浩司

13：10～14：30 中間発表 [SV 長山豊、阿部正子]
嘉陽田 友香（沖縄県立看護大学大学院保健看護学研究科・M2）
「総合周産期母子医療センターで働く助産師のキャリア発達に関連する要因」

14：40～15：50 成果発表 [SV 林葉子]
伊藤 由美子（南山大学大学院人間文化研究科・修士課程修了）
「大卒難聴者の職場適応へ向かうプロセス」

16：05～17：25 中間発表 [SV 松戸宏予、小倉啓子]
石原 佳弥子（一橋大学大学院言語社会研究科・M3）
「地域日本語教育を担う人々の日本語に関する意識の考察」

17：35～17：55 総括コメント 木下康仁

17：55～18：00 閉会の挨拶 坂本智代枝

申込：会員は研究会HPかMLから7月24日[金]21時までにお申し込みください。非会員は7月16日[木]以降に研究会HPで公開される参加申込URLから、お申し込みください。定員になり次第〆切ります。なお、非会員は当日資料代1,000円を申し受けます。

問合せ：modifiedgta@gmail.com

担当：第8回修士論文発表会ワキンググループ（坂本・阿部・丹野・都丸・宮崎・山崎）